

おおさかふ こ けいかく  
「大阪府子ども計画  
(やさしい版)」

こ わかものこそだ かん とりくみ  
～子ども・若者や子育てに関する取組で  
おおさかふ だいじ  
大阪府が大事にすること～

こども  
まんなか

(こども家庭庁HPより)

おおさかふ ふくしふ こ かていきよく  
大阪府福祉部子ども家庭局  
れいわ ねん がつ  
令和7年3月





©2014 大阪府もずやん



おおさかふ こ けいかく なに か  
「大阪府子ども計画」って何かが書いてあるの

こども  
まんなか

- おおさかふ こども わかもの こそだ かん とりくみ  
大阪府が、子ども・若者や子育てに関する取組をすすめるときに、  
だいじ ひつよう か  
大事にすることや必要なことを書いています。
- おおさかふ おこな こ わかもの こそだ かん とりくみ  
これから大阪府が行う子ども・若者や子育てに関する取組は、  
おおさかふ こ けいかく そ  
「大阪府子ども計画」に沿ってすすめていきます。



(こども家庭庁HPより)



## なぜ「大阪府子ども計画」をつくるの



©2014 大阪府もずやん

くに 国は、すべての子ども・若者のみなさんが幸せな生活を送ることができる  
しゃかい 社会をめざして、「こども基本法」という法律をつくりました。

そして、子ども・若者や子育てに関する取組を  
すすめていくため、「こども大綱」をつくりました。

「こども大綱」により、すべての子ども・若者のみなさんが健やかに  
せいちょう 成長でき、まわりの人とよい関係で、将来にわたって幸せに生活できる、  
しゃかい 「こどもまんなか社会」をめざしていくことになりました



大阪府  
子ども計画

そこで、大阪府も「こども大綱」を参考にして、  
子ども・若者や子育てに関する取組をすすめていくため、  
「大阪府子ども計画」をつくることにしました。

こどもまんなか

(こども家庭庁HPより)



©2014 大阪府もずやん

# 「こどもまんなか社会」とは

こども  
まんなか

- 「こども大綱（やさしい版）」に「こどもまんなか社会」についての説明があります。
- ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓

こども  
若者が

健やかに成長  
できる

自分らしくいられる

遊んだり学んだり  
できる

何をするか自由  
にえらべる

意見を持てる・  
意見を言える

困ったら助けて  
もらえる

心や体を傷つけられたり  
差別されたりしない

おとなになるのが  
楽しみ



お金の心配がない

仕事をがんばりながら  
趣味などの時間も持てる

若い  
世代が



安心して結婚や  
子育てができる

自分もこどもも幸せ

ひとりひとりが大切にされ、  
自分らしく生きられ、  
健やかに育っていける社会に

こども・若者はもちろん、  
社会全体が幸せになる

こどもまんなか  
こども家庭庁



## どんなことを大切にするの



©2014 大阪府もずやん

これからの<sup>みらい</sup>未来をつくっていく、<sup>こ</sup>子ども・<sup>わかもの</sup>若者のみなさんが、<sup>たいせつ</sup>大切にされて、  
<sup>しゃかいぜんたい</sup>社会全体から<sup>ささ</sup>支えてもらいながら、<sup>ゆめ</sup>夢や<sup>きぼう</sup>希望に向かって、<sup>お</sup>何度でも<sup>なんど</sup>チャレンジしたり、  
<sup>せいちょう</sup>成長することができる<sup>おおさか</sup>大阪をめざします。

このため、<sup>つぎ</sup>次の<sup>たいせつ</sup>3つのことを大切にします。

1

<sup>こ</sup>子ども・<sup>わかもの</sup>若者のみなさんが、<sup>たいせつ</sup>大切にされて、<sup>しあわ</sup>いちばん<sup>いっしょ</sup>幸せになることを一緒に考え、  
<sup>いけん</sup>ていねいに<sup>じぶん</sup>意見をきき、<sup>しゃかいせいかつ</sup>自分らしく<sup>おく</sup>社会生活を送ることができるよう、<sup>おとな</sup>大人になる  
までずっと<sup>ささ</sup>支えます。

2

<sup>わかもの</sup>若者のみなさんが、<sup>あんてい</sup>安定した<sup>せいかつ</sup>生活を送れるよう、また、それぞれの<sup>きぼう</sup>希望に<sup>おう</sup>応じて、  
<sup>けっこん</sup>チャレンジしたり、<sup>こそだ</sup>結婚や<sup>ひと</sup>子育てをしたい人はできるよう、<sup>しゃかいぜんたい</sup>社会全体が<sup>しく</sup>仕組みや  
<sup>いしき</sup>意識を<sup>ほうこう</sup>よい方向に<sup>か</sup>変えて、<sup>ささ</sup>しっかりと支えます。

3

<sup>こそだ</sup>子育てをしている<sup>ひと</sup>人が、<sup>あんしん</sup>ゆとりをもって、<sup>こそだ</sup>安心して<sup>き</sup>子育てできるよう、<sup>め</sup>ていねいに  
<sup>しゃかいぜんたい</sup>よりそって、<sup>ささ</sup>社会全体で<sup>き</sup>切れ目なく支えます。





## とくみ どんな取組をするの



©2014 大阪府もずやん

### しょうがっこう はい さい こ とくみ 小学校に入るまで（6才くらいまで）の子どものための取組

- ・ お母さんの妊娠前からおなかの中にいるとき、また、生まれて、育てていくときに、  
お母さんも子どもも元気でいられて、安心してお医者さんにみてもらえるようにします。
- ・ 小学校に入るまでの子どもが育つための、よい環境（保育・教育・支える人）をととのえます。

### がくどうき ししゅんき さい こ とくみ 学童期・思春期（6～18才くらい）の子どものための取組

- ・ すべての子どもが学ぶことができるよう、子どもの状態に応じた学びを提供します。
- ・ しっかりと学力を身につけることができるよう、学びを充実します。
- ・ 子どもが安全に安心して過ごせる「居場所」をふやします。

### せいねんき さい わかもの とくみ 青年期（18才くらいから）の若者のための取組

- ・ 若者のみなさんが自分に合う仕事を見つけたり、実際の職場を体験したりするための学びを提供します。
- ・ 若者のみなさんが自分に合った就職ができるよう、カウンセリング、マッチングなどを通じてサポートします。
- ・ 若者のみなさんが自らの意思で進学、就職、結婚、子育てなどの将来を選択したり、再チャレンジしたり、できるよう、支えます。



©2014 大阪府もずやん

## どんな取組をするの

こども  
まんなか

### すべての年齢の子ども・若者のための取組

- ・だれでも、夢にチャレンジできるよう、社会全体で応援し、支えます。
- ・障がいのある子ども・若者のみなさんを地域で支えられるよう、関係機関が一緒に支える仕組みをつくったり、サービスを充実します。
- ・子どもが保護者から虐待を受けることのないよう、また、早く虐待を見つけ、早くサポートできるよう、社会全体で子どもを守ります。
- ・施設や里親さんのおうちで生活する子ども・若者のみなさんの意見をきき、大人になるまで支えます。
- ・ヤングケアラーをはじめ、困難を抱える子ども・若者を早く見つけ、早くサポートを受けられるようにします。

### 子育てをしている人のための取組

- ・子育てや教育にかかるお金の負担を少なくなるようにします。
- ・保護者がともに協力して仕事と子育てをできるよう、働き方を変えとともに、男性がもっと家事や育児をするよう呼びかけます。
- ・ひとりで子育てしている家庭に、必要なサポートをおこないます。

おおさかふ こ けいかく  
「大阪府子ども計画」における  
こ わかもの いけんはんえい  
子ども・若者の意見反映



©2014 大阪府もずやん

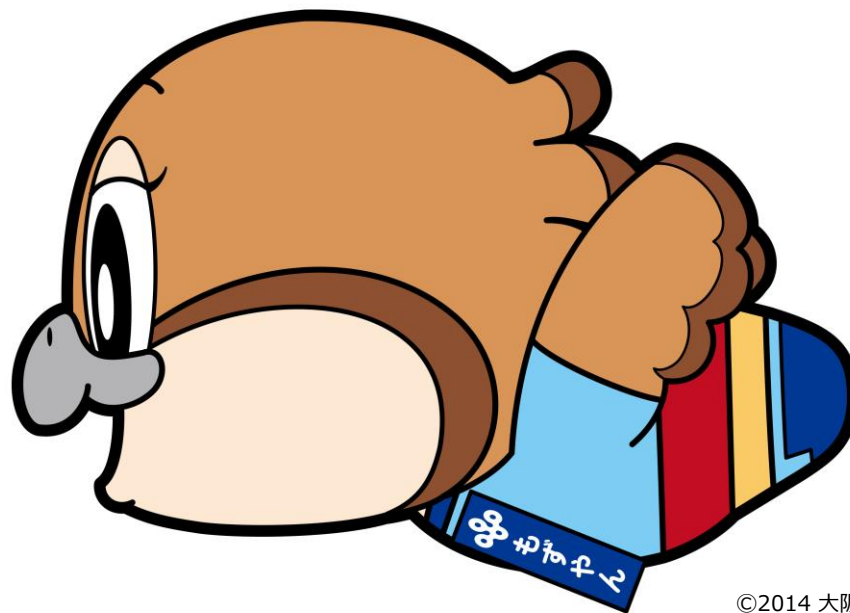
おおさかふ こ かていしんぎかい こ わかものとうじしゃいいん めい だいがくせい  
「大阪府子ども家庭審議会」に、子ども・若者当事者委員の4名の大学生に  
さんか おおさかふこ けいかく いけん  
参加いただき、「大阪府子ども計画」などについての意見をきいています。

こ わかものむ ちょうさ じっし おお こ わかもの  
子ども・若者向けのアンケート調査を実施し、多くの子ども・若者のみなさんの  
いけん  
意見をきいています。

こ りかい おおさかふこ けいかく ばん さくせい  
子どもたちにも理解しやすい「大阪府子ども計画（やさしい版）」を作成すると  
ともに、こ わかもの む おこな  
子ども・若者のみなさん向けの「パブリックコメント」を行います。

ちょうさ おおさかふこ けいかく ばん おおさかふ  
アンケート調査や「大阪府子ども計画（やさしい版）」をつくるときには、「大阪府  
こ かていしんぎかい こ わかものとうじしゃいいん いけん  
子ども家庭審議会」の子ども・若者当事者委員のみなさんの意見をきいています。





©2014 大阪府もずやん

さいごまで、読<sup>よ</sup>んでくれてありがとう